

～日ざし・風・匂い、春を迎えに出かけよう～

冬芽いろいろ part2

鱗芽 (りんが)



アラカシ(粗榧)

ヤマコウバシ(山香し)



ミヤマガマズミ
(深山莢迷)



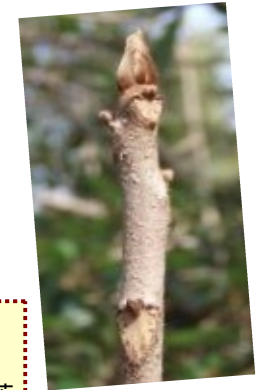
タカノツメ(鷹の爪)

裸芽 (らが)

ムラサキシキブ
(紫式部)



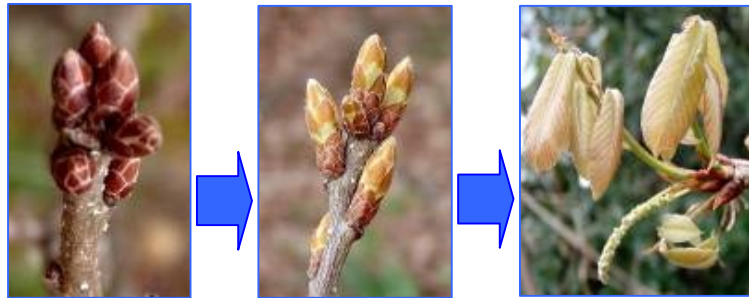
サカキ(榊)



ヤマウルシ(山漆)
裸芽+褐色細

多くの樹木の芽は、特に温帯および冷帯においては、その繊細な部分が芽鱗(がりん)と呼ばれる葉の変形物によってきつく包まれている。このような芽を鱗芽(りんが)という。芽鱗は、ゴム状の物質や毛で覆われ保護されている。芽が成長すると、最終的には脱落してなくなり、幹の表面に水平に伸びる痕跡を残す。これによって、枝の年齢を決定することができる。各年の枝の成長が、その年の最後に芽が形成されることで終了し、その芽が新たな芽鱗の跡を残すことになるからである。
多くの植物では、芽を覆う芽鱗は形成されず、そのようなものは裸芽(らが)と呼ばれる。その成長中の微小な葉は、往々にして多くの毛に守られている。

Wikipedia 「芽」より抜粋・編集



'12.3.7

'12.4.7

'12.4.7(別個体)

コナラ(小櫓)の芽吹き……芽鱗の変化

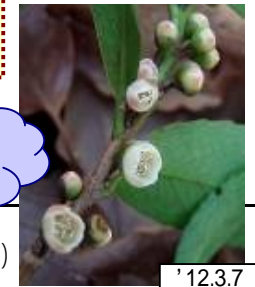


やっと見つけた蕾
たちばな

今年は ずいぶん
遅れています

春の森の
匂い

早春の花 ヒサカキ (姫榊・非榊)



'12.3.7

サカキ科	ヒサカキ属	常緑低木	裸芽、先端鎌状に曲がる、鋸歯
雌雄異株	両性花・雄花・雌花、雄株・雌株・両性株 両性個体、「偽りの両性花」・「見かけ倒しの雄花」		

チェックしておきたい 冬芽たち

&

楽しい葉痕

1	イボタノキ	水蠟樹	モクセイ科	鱗芽	6	ハゼノキ	黄櫨	ウルシ科	鱗芽(赤)・無毛・葉痕ハート~半円
2	ネジキ	椴木	ツツジ科	鱗芽	7	ヌルデ	白膠木	ウルシ科	鱗芽(黄褐色軟毛)・葉痕U~V
3	アズキナシ	小豆梨	バラ科	鱗芽	8	ヤマハゼ	山櫨	ウルシ科	裸芽+赤褐色長毛・葉痕~ハート
4	ヤマザクラ	山桜	バラ科	鱗芽	9	クサギ	臭木	シソ科	裸芽(紫褐色軟毛)・葉痕楕円~ハート
5	センダン	梅檀	センダン科	鱗芽(星状毛)葉痕T	10	アオギリ	青桐	アオイ科	裸芽(赤褐色毛密生)・葉痕

次回のご案内 4月14日(日) 9:30~12:00
お天気が良ければ 午後からも

はる らん まん
春爛漫の森に遊ぼう

連絡先(古川)
tell/fax 052-821-6463
ケイタイ 080-5124-6463
e mail: viva_forest@yahoo.co.jp
HP: ラブリーアース 検索